

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和 6年 5月 27日

学校名 福井市光陽中学校

校長氏名 水野 克己

1 今年度の目標(学校の約束)

環境に対する興味・関心を高め、必要な知識の習得・理解を深め、環境を大切にしようとする行動力を養います。

2 取組内容

①省エネルギー・省資源

使用していない教室や廊下、トイレなどの照明や扇風機をこまめに消すなど電気の使用量を減らす工夫の指導をします。また、デマンドサポートを的確に利用し電気の使用量を制限します。

プリントを印刷するときは必要な枚数を確認します。また、再利用可能なものは裏面を利用します。

②ごみ減量・リサイクル

ごみ分別ルールに従って分別します。

学校の催しでは、ごみが少なくなるように工夫します。

委員会の取り組みとして、各クラスから古紙回収を行います。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

①の省エネルギーについて

移動教室の際には、生徒が主体となって教室の消灯を行ったり、扇風機やストーブを教員に消してもらおう伝えたりします。電気を節約するために他者と協力する力を身につけます。

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 光陽中学校	
1 今年度の目標（学校の約束） 環境に対する興味・関心を高め、必要な知識の習得・理解を深め、環境を大切にしようとする行動力を養います。	
2 取組内容 ① 省エネルギー・省資源 教室や廊下の電源スイッチに「節電」のシールを貼ったり、廊下に掲示物を掲示したりして、生徒や教員へ資源節約の意識付けを行っている。また、手洗い場には「節水」のカードをつけている。夏季の扇風機、冬季のストーブは、使用しない場合は学級長が前時の教科担任に伝え、こまめに点火・消化をしている。  教室や廊下の「節電」のシール  手洗い場の「節水」のカード ② ごみ減量・リサイクル 例年同様、教室には古紙回収のかごを置き、委員会の活動として古紙回収を行っている。生徒・教員共に裏が使える紙は大きさ別に分け、再利用している。  教室の古紙回収のかご  大きさ別の分けた古紙	
★ ESDポイント （取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。） ① について、移動教室の際には、生徒が主体となって教室の消灯を行ったり、ストーブを教員に消してもらおうよう伝えたりする。電気や水を節約するために他者と協力する力を身につけることができた。（コミュニケーション・協力）	
3 箇 し	【具体的効果】 ① 学級長だけでなく、その他の生徒が扇風機やストーブの点けっぱなしに気づき、省エネルギーや省資源を意識するようになった。 ② 生徒・教員共に古紙回収に取り組み、ごみの減量やリサイクルをしようとする意識が育ってきている。 【改善点】 生徒会や委員会活動を利用し、環境に関する各種取り組みを行い、その成果を生徒がより実感できる工夫を行っていきたい。

